

ふるさとの昔 29 役場

明治17年町村会規則が定められ、酒倉・深田・大針・黒岩・深萱・勝山・取組の7か村は聯合(組合)村となり、役場事務所は、当時百戸以上の戸数のあった酒倉村の中組で空き家になっていた木村氏宅に置かれました。

明治30年に再び町村合併が進められ、7か村は合併し坂祝村が誕生しました。役場事務所は酒倉池端に置かれましたが、その後取組大林の小学校東側に移築されていた旧勝山小学校の校舎を利用した時期もありました。明治31年の資料によれば役場の職員は4名、村長や助役は名誉職で必要な時だけ出勤していたそうです。

明治44年には酒倉の兼松氏(名古屋に移転)宅を買い受け小学校東に改築、ここが40年余り役場となりました。戦後となり事務内容も職員数も増加したため、昭和29年には庁舎を新築(木造)しました。新庁舎ができてから旧役場は、公民館・図書館として住民に利用されてきましたが、47年に保健センター建設のため取り壊されました。

現在の庁舎は平成2年に建て替えられたものです。



昭和29年庁舎が新築されるまでの役場



FMらら「さかほぎなう!」で ラジオの世界に飛び込もう!

FMらら(FMラインウェーブ株式会社)は、中濃地域にまたがるコミュニティ放送局です。主に、地域の緊急、災害、市政、文化、生活、市民交流に関する情報をいち早く提供することを目的とします。また、この地域の特徴を生かした、ゆとりある地域住民の交流・集いの場「音の駅」を目指しています。

■災害に強い媒体

コミュニティ放送は、災害時に携帯電話のような利用集中の影響を受けず、情報を発信できます。東日本大震災が発生した際、ラジオで発信した情報が被災地を支える、ということがありました。ラジオを聴く習慣をつけることが、災害時の情報収集につながります。

■「さかほぎなう!」はどんな番組なの?

毎月1回(第3火曜日18時~18時20分まで)に放送している「さかほぎなう!」ではパーソナリティの小栗さんと町内や町との関わりが深いゲストを迎え、フリートークで普段の活動や意外な一面をお届けします。学びあり、笑いあり、たまに感動あり?な夜のひと時をじっくりと楽しむことができます。

【出演者を募集しています】生放送ではないため、日程調整を行い、収録を行います。(場所 美濃加茂市)収録前に打ち合わせを行い、収録後に制作スタッフが編集をして放送します。町内外の方もご興味がある方は企画課までご連絡ください。問い合わせ先:企画課 ☎66-2411

いつでも どこでも 聴けるアプリが登場



App Store
ダウンロード



GooglePlay
ダウンロード

FMららのラジオ番組をスマートフォンやタブレットで楽しめます。インターネット回線があれば世界中どこでも聞けます!ぜひダウンロードして聞いてみてください。



今回のゲストは

岐阜県商工連合会 中・東濃ブロック 広域支援室総括室長 宮嶋健也さんです。

9月のゴミ収集情報

【もえるごみ収集日は、月・水・金曜日です。】

※資源物収集日には、収集ボランティア「コスモス」がペットボトルキャップを回収しますので、ご協力ください。

※ごみの出し方については、正しく分別し、決められた日時に、集積所へ出してください。

不燃ごみ収集日 15日(火)

缶・ビン(食品用・飲料用)を分けて「資源袋」に。
金物、ガラスくずを分けて「もえないごみ収集袋」に。
袋に入らない規定の大きさまでのごみは「粗大ごみシール」を貼って出してください。

資源物収集 20日(日)

時 間: 8時~10時
場 所: 町内各自治会公民館
収集物: ペットボトル、食品トレイ、
蛍光灯、水銀式体温計、
紙パック、廃食用油、乾電池

町リサイクルステーションの収集日

場所: 旧町民ふれあいプール駐車場

古紙・古着

毎日9時~17時

その他リサイクル資源

毎週日曜日・水曜日9時~15時



詳細はコチラから